

令和2年10月15日

地域の皆様へ

大野城市立平野中学校
校長 日下部 達矢

平中助っ人バンク募集

日頃より、本校の教育活動へご理解・ご協力いただきましてありがとうございます。

さて、本校では地域・家庭と連携して学校教育が充実するように、本年度から学校支援ボランティア『平中助っ人バンク』を募集し、授業活用と学習支援をしていただけるボランティアを人材バンクとして登録させていただきます。(具体的な例は以下をご覧ください) ご協力いただける方は、裏面のFAX送信で平野中学校(地域連携推進主幹)までご連絡ください。

平中助っ人バンクとは

- 日本語や日本文化を教えます!
- 得意や特技を生徒に教えます!
- 歴史や文化で価値あるものを生徒に見せます!
- 基礎的内容を生徒に教えます!

『平中助っ人バンク』で学校が支援を希望するボランティアの例

種類	名称	内容
授業活用	1 授業活用的ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地理の授業で「世界の諸地域」の授業で、アフリカの方を授業スモールティチャーとして招聘して、アフリカのかかえる問題や取り組みについて実際に話をします。 ○ 音楽の授業で「伝統楽器の演奏家」を招聘して、生徒が生で鑑賞できるように、授業で伝統楽器の演奏をします。 ○ 保健体育のダンスの単元で、ヒップホップダンスを生徒たちに教えます。 ○ 総合的な学習の時間にご自分の職業について、どんな職業なのか「やりがい」や「大変なこと」などを生徒に講話します。
	2 授業活物的ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水墨画の授業で、有名な画家の描いた絵を授業の開始時に持ってきてもらい、生徒に見せます。 ○ 総合的な学習の時間に、大野 城市が有する歴史遺産群は、「特別史跡 大野城跡・水城跡」や、「牛頭須恵器窯跡群」など、国指定の貴重な史跡について紹介します。
学習支援	3 学習が遅れがちな生徒への学習支援	○ 土曜日や放課後に学習が遅れがちな生徒に基礎的な学習内容を教えます。
	4 学習で特別な課題がある生徒への学習支援	○ 外国から転校してきた生徒で、日本語の定着が不十分だったり、日本文化に馴染めなかったりする生徒に日本語や日本文化を教えます。

ボランティアになるので、無理をしないで「できる時に、できる内容で」をスタンスに、まずは「できる内容を」平野中学校に教えていただき、これをしてもらえば助かりますということを平野中学校の方から「問い合わせ」します。都合が合えば、担当が調整しながらボランティアをしていただきます。

生徒や他の人と触れあったり、達成したりすることを楽しみに地域の力で平中生を育てていきましょう!!